

どれがいつすかね～？「みんなで選ぼう！新潟観光ブランドロゴ」

県では、令和7年3月に改定した「新潟県観光立県推進行動計画」の中で、ブランドコンセプト（本県に來訪する旅行者が受け取る価値）を初めて整理し、この度、本県観光ブランドの「顔」となり、県民や県内関係者が統一感をもって発信する基盤となるロゴマークの選定に向けて、皆さんからの投票を実施します。

今回の投票により決定するロゴマークは、今後、ブランドコンセプトとともに、本県観光プロモーションや観光関係者によるPR等、あらゆる場面で使用していきます。





【ブランドコンセプト】（字体はロゴ決定に際し、公表までに制作します。）

大地と雪の恩恵

ここ

本当の豊かさは、新潟にある。

～ロゴマーク（候補）※以下4案から1つを決定します～

A	B	C	D
			
「新潟がつむいできたもの」=2本の糸を織り上げるように新潟の風景を描いたロゴ。	本県のコアバリュー（根源的価値）のベースにある「山」「川」「海」の形状をつなぎ、観光資源を配したロゴ。	砂時計の上から雪、山（新緑/深緑/紅葉）、郷（田、稲）、川、海があり、それぞれの時（季節）の豊かさ、また時間をかけて育んできたものが凝縮されたロゴ。	伝統的な家紋「雪輪文様」の中に、新潟の代名詞とも言える稲穂を組み込むことで、雪の結晶の家紋を描いたロゴ。

1 「みんなで選ぼう！新潟観光ブランドロゴ」実施概要

- 実施期間：令和7年5月28日（水）～6月25日（水）
- 投票方法：新潟県電子申請システムから投票
（投票できる方：県民や本県に興味・関心のある人など）
※詳細は、別紙リーフレットをご参照ください。
- 結果発表：令和7年7月下旬（予定）

投票フォーム



2 投票周知

- よしもと住みます芸人「いっすねー！山脇」さんを起用し、SNS広告やチラシ等で投票を呼びかけます。

 よしもと住みます芸人
 いっすねー！山脇さん


本件についてのお問い合わせ先
 観光企画課 小田、加藤
 （直通）025-280-5125 （内線）2796

どれがいつすかね～？
みんなで**選**ぼう！

NIIGATA tourism branding

新潟
観光

ブランドロゴ

あなたはどれがいい？



新潟をもっとPRするための
観光ブランドコンセプトにふさわしい
ロゴを県民みんなで選ぼう！

応募
期間

令和7年

5月28日(水)

～6月25日(水)

応募
対象者

新潟県民、
本県に興味・
関心のある人

観光ブランドコンセプトを
表現したロゴはどれがいつすかね～？
あなたと一緒に決めましょう！

いっすねー！山脇



応募すると抽選で**40名に**
新潟県産米2kgが**当たる！**

二次元コードから
応募フォームへ
アクセス



○ こちらもチェック！

日刊にいがたWEBタウン情報

日刊にいがた

検索

<https://tjniigata.jp/>



○ お問い合わせ

新潟県観光文化スポーツ部

観光企画課 TEL.025-280-5125

詳細は
裏面にて

観光ブランドコンセプトに

込められた想い

山々に囲まれ、冬は雪とともにある新潟の暮らし。
降り積もった雪はやがて清冽な雪解け水となり、川となって日本海へと流れ込みます。
そして、肥沃な水田地帯と豊かな海を作り出しています。
長い年月の中で育まれてきた雪国独特の気候風土や自然環境こそが、
新潟の山・川・海の豊かさの根源にあるのです。

旅で新潟を訪れる人たちに体感してほしいのは
「大地と雪の恩恵 本当の豊かさは、新潟にある。」ということ。
そして、新潟で暮らす人たちも改めてそのことに気づきたい。

この観光ブランドコンセプトには、そんな想いが込められています。
訪れる人も、暮らす人も——。
新潟を自慢する時には、この言葉を思い出してください。

大地と雪の
恩恵
本当の豊かさは、
新潟にある。

書：いっすねー!山脇

A



「新潟がつむいできたもの」=2本の糸を織り上げるように新潟の風景を描いています。

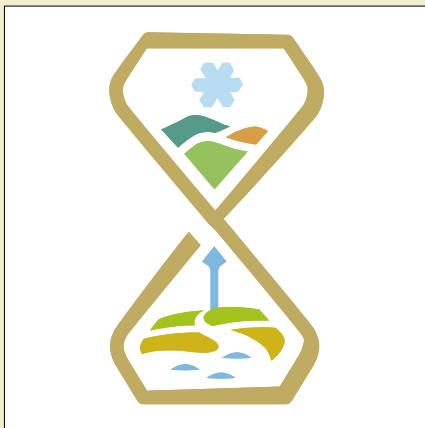
雪=水色、山=黄緑とピンク、里、田=黄緑と黄金色、水（川・海・温泉など）=エメラルドグリーン、青と新潟のいろいろな色が織りなしているイメージです。

B



本県のコアバリュー（根源的価値）のベースにある「山」「川」「海」の形状をつなぎ、観光資源を配したマークです。
カラーはグリーンから黄金色へと変化する、新潟を代表する田園風景の四季の移ろいを表現しています。

C



砂時計の上から雪、山（新緑 / 深緑 / 紅葉）、郷（田、稲）、川、海があり、それぞれの時（季節）の豊かさ、また時間をかけて育んできたものが凝縮されたイメージを表現しています。

D



伝統的な家紋「雪輪文様」の中に、新潟の代名詞とも言える稲穂を組み込むことで、雪の結晶の家紋を描いたロゴ。

訪れる人々が新潟の自然、文化、食、そして人々の温かさとふれあうことで生まれる絆や信頼感をかたちにしたものであり、持続可能な観光のあり方や、地域と調和した旅のスタイルを示す象徴でもあります。